

INTERVIEW

米原市地域包括医療福祉センター「ふくしあ」センター長
中村泰之先生



障害をもったお子さんから お年寄りまで、地域を丸ごと 支えるために目指すもの。

聞き手：山田隆司 地域医療研究所長

地域包括支援センターいぶきの立ち上げに関わって

山田隆司(聞き手) 今日では米原市地域包括医療福祉センター「ふくしあ」にセンター長の中村泰之先生を訪ねました。ここが開院してどのぐらいになりましたか。

中村泰之 平成27年10月にスタートしましたので4年目に入りました。

山田 丸3年経ったわけですね。あっという間ですね。この3年を振り返って、さらに今後のことを伺えればと思います。まずは卒業してからの経歴を簡単に紹介していただけますか。

中村 自治医科大学卒業後の初期研修は大津赤十字病院で2年間、その後3年間は町立石部医療センターへ行きました。そこは医師3人で院長が2期生で小児科の野村康之先生だったので、小児

科も教えていただきました。野村先生は障害をお持ちのお子さんの学園および寮の健診、健康相談まで請け負っておられて、その施設の1泊2日の旅行にも引率で行かれており、私も行かせてもらったことがあります。それがここ「ふくしあ」のきっかけにもなっています。

山田 もう一人も卒業生ですか。

中村 はい、浅井 哲先生。内科の先生です。

山田 では先生は小児科と内科の両方を学んだという感じなのですね。

中村 内科で入りましたが、両方とも学ばせてもらいました。その時に病院なのに往診を始めました。

山田 内科、小児科、外来・病棟だけでなく、往診があり、障害児のお世話まで。先生がここでやっ

ていることの土台はその辺りにあるわけですね。

そこでの3年の後はどこへ行かれたのですか。

中村 今、西浅井地区診療所になった塩津診療所に行き6年いました。そこは一人診療所だったのですが、当時西浅井町に永原と塩津の2つの診療所が峠を境にしてあって、首長さんや議員さん、住民さんとも話し合っ、それまでは人事交流がなかったのですが人事交流を始めました。それで2つの診療所を合併しようという話になったのです。

山田 塩津診療所は先生にとってやりがいのある診療所だったのですね。

中村 やりがいがありました。3年目以降は合併の事業も進んでいましたし。

山田 ところが義務年限の最後の1年でまた別のところへ行くことになったのですね。

中村 それは自分で申し出ました。米原市の合併の話も進んでいたもので、そちらの診療所のお手伝いをさせていただけませんか？と2、3年前に申し出て、最後の1年に吉槻診療所へ行きました。

山田 その後地域包括ケアセンターいぶきができたわけですね。

中村 米原市は合併で国保診療所がどんどん減っていましたが、1年後にいぶきができて吉槻診療所が出張診療所として残ったので、私もいぶきに着任しました。

山田 先生はいぶきには何年おられたのですか。

中村 いぶきは10年半くらいです。

山田 センター長の畑野秀樹先生が伊吹診療所の時代から長い時間をかけて在宅で看取る体制を築いてこられたわけですが、センターの立ち上げのときには職員の雇用や施設運営など先生が受け持つところも多く、畑野先生にとっても力強かったと思います。

中村 事務長さんや職員の方に私が教えてもらいながらという感じで、ものすごく濃い10年でした。病院ほど大きい施設を運営しているわけではありませんでしたが、中間的な施設の管理をどうしていけばいいのかというのを学びました。

山田 自治体からの指定管理の場合、施設運営に関して自治体に頼るわけにはいかず、職員が欠員になったり、何かアクシデントが起きたりしたときには主体的に管理者である地域医療振興協会が責任を持たなければなりません。先生がそういった事例に対して真剣に対応されてきたということですね。立ち上げの時も、それまでは少数の診療所だったのに、急に100人くらいの所帯になったわけだから、大変だったと思います。

中村 でも、畑野先生の旗が強力で、それを旗頭にして私が細かいことに対応したので、そういう意味では楽ができたと思います。

山田 畑野先生の地域医療にかけるパッションというのは、ゆるがないものがありますからね。でもキャプテンは畑野先生だったかもしれないけれど、先生がマネージャー役で、チームとしていい役割分担だったのではないかと思います。

新しい形の包括施設がスタート

山田 この施設の話はいつごろからあったのですか。

中村 この前に長浜市から声がかかって塩津診療所と永原診療所の合併で、西浅井地区診療所スタートに関わりました。

山田 先生が塩津診療所に6年間いて、地域に貢献

されたところがきつと大きかったのでしょうかね。

中村 育てていただいた地域だったので、困っておられるときに恩返しできたらと思いました。でも塩津の助っ人にも週に2回しか行けなくて、中途半端な感じになってしまったのですが。